は、3だはくい

妙成寺 旧跡・伝承地の解説看板



妙成寺ゆかりの旧跡・伝承地を知る 寺院周辺に解説看板を設置

羽咋市滝谷町にある日蓮宗北陸総本山妙成 寺は、国指定の重要文化財建造物10棟を有す る歴史ある寺院であり、特に五重塔は多彩な 彫刻が施され、北陸随一と称されています。

このたび、妙成寺の由緒や地元の伝承を伝 えるため、寺院周辺の旧跡・伝承地7カ所に 解説看板を設置しました。その1カ所に「槐 の杖塚」があります。開祖の日像(日蓮の弟 子) が愛用の槐の杖を地面に刺したところ、 それが根を張り、木になったので妙成寺が建 てられたといわれております。

藤岡市の皆さんも羽咋市にお立ち寄りの際 には、荘厳な妙成寺の建造物とともに、旧跡・ 伝承地を巡ってみませんか。



天狗の話

~怪異現象への信仰と理解~

天狗は妖怪の中で最もポピュラーな存在・信 仰の一つであり、天狗の怪異譚は日本各地に残っ ています。一番初めに文献に見えるのは、『日本 書紀』で、「あまつきつね」と呼ばれ、都の空を 巨大な星がごう音を立てて通っていったという 記事があります。

天狗というと、修験者の格好をして、翼があり、 高下駄を履いて、鼻が高長く、顔が赤い姿が一 般的ですが、このイメージが出てきたのは中世 の終わりから江戸時代にかけてのことと考えら れています。それよりも時代が前の『是害坊絵巻』 や『天狗草紙絵巻』に描かれた天狗は、まるで トンビやタカのような素朴な姿をしています。

藤岡の保美地域にも天狗に関わる伝承が残っ ています。ある夏の日、山の畑へ行ったきり、 帰らなかった人がいました。家や近所の人が探し ましたが見つからず、3日目、家の前の大きな 桑の木の根元に、1人でぼんやりと座っている

のを見つけました。その体験談によると、山の 畑にいたら、鼻の高い、羽団扇を持った大きい 人に山奥へ連れて行かれ、大雨が降ったときは 麦わら帽子を頭の上に乗せられただけで全然濡 れなかったということです。人々は天狗にさら われたと考えました。

『今昔物語集』にも、天狗にだまされ、偽の阿 弥陀の来迎に連れていかれ、朝になって木にく くり付けられていたという僧の話も見えます。

古来より、目には見えないものや説明が付か

人々は信仰 ようとして いたのでしょ



教えて!消費生活

悪質な出会い系サイトに注意

「在宅ワーク」と携帯電話で検索したら 「悩みの相談に乗るとお小遣いがもらえる」 という広告があり登録した。男性と数回、メール のやりとりをした後、「お礼の50万円を支払うため には連絡先の交換が必要。サイトのロック解除のた めポイントを購入する必要がある」と返信があった。 だまされているのでしょうか。

どといったメールから、有料の出会い系 を渡すためなどと、さまざまな口実でメールを 続けるよう促すので、気付いたときには多額の 費用をつぎ込んでしまいがちです。メールの相 手は「サクラ」であることも考えられますが、 証明することは困難なため、支払った金額を取 り戻すことは難しいと思われます。見知らぬ人 から、簡単なやりとりだけでお金がもらえると いうことは絶対にありません。「悩みの相談に 乗るだけでお金をあげる」などの言葉をうのみ にせず、知らない相手とはやりとりしないように しましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax兼用201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時~午後4時

いまからできる!



Everyday disaster prevention

常備品がランプに変身! ツナ缶ランプ

です。防災は日常に転がっており、生活と密接に つながっています。防災を難しく考えず、簡単な 日常の行動と結び付けて取り組んでいきませんか。

問い合わせ 地域安全課(☎227444)

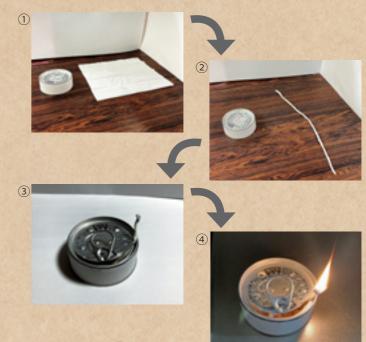
今回は、各家庭によく常備されている「ツ ① ナ缶」を使ってできる「ツナ缶ランプ」の 作り方を紹介します。

①ツナ缶 (オイル漬け) とティッシュペー パーを用意します

②ティッシュペーパーでこよりを作ります ③ツナ缶を少し開け、こよりを挿し、1cm ほど外に出します。油をこよりに染み込ま せるため、数分間待ちます

④こよりの先まで油が染みたことが確認で きたら、火を付けます。火が付いている間 はその場を離れず、火の状況を確認しましょ う。裸火となるため、火の取り扱いと後始 末には十分に注意しましょう

使用後のツナは食べることもできます。 災害は突然起こりますので、対応できる ように事前に試しておくと、いざというと きに役立ちます。



広報ふじおか 令和4年6月1日号 広報ふじおか 令和4年6月1日号